

多職種ライブ症例検討会 「神経性やせ症を外来で診る」の症例を募集します。

【目的】

神経性やせ症の外来診療について若手の臨床家や教育関係者の研修と意見交換のためのプログラムです。

【日程】

学会 2 日目 11 月 9 日（金） 9:00～10.:20

【内容】

30 分の症例発表の後に、50 分の多職種エキスパートによるスーパーバイズとフロアとの意見交換を行います。学校や養護教諭との連携、本人の心理教育的アプローチ、家族の心理教育、他科医師との連携、管理栄養士・臨床心理士・理学療法士の役割などアドバイスを希望する症例が適切です。

【総合司会】

福岡徳洲会病院 心療内科 松林 直 先生

【募集要項】

演題名：全角 60 文字以内 演者数：筆頭演者を含めて 9 名以内 抄録本文：600 文字以内

【研究倫理について】

発表の主旨に影響しない範囲で個人情報にかかわる部分を十分に秘匿、改変して個人が特定できないように倫理面での配慮いただきますようお願いいたします。また、発表内容につきましては発表者の責任の元でお願いいたします。

【申込要項】

- 1) 抄録申し込みの際、分類は「多職種ライブ症例検討会」を選択してください。
- 2) 採否を決定後、筆頭演者にご連絡いたしますので、詳細な病歴と臨床検査データをお送りいただき、検討会の打ち合わせをさせていただきます。
- 3) ご登録いただいた個人情報は、第 18 回日本摂食障害学会学術集会および会議の運営・準備の目的以外での使用はいたしません。また、個人情報は必要なセキュリティを講じ、厳重に管理いたします。